



学校訪問

部活動

尾久八幡中学校

西尾久3-14-1

生徒が部活動を紹介します
美術部



▲陶芸制作風景



▲運動会の垂れ幕制作

また、学校の大きな行事の一つとして、毎年10月に開催される「運動会」があります。この運動会では、生徒たちが一生懸命に練習を重ね、素晴らしいパフォーマンスを披露しています。また、学校の行事として、毎年10月に開催される「運動会」があります。この運動会では、生徒たちが一生懸命に練習を重ね、素晴らしいパフォーマンスを披露しています。

また、学校の大きな行事の一つとして、毎年10月に開催される「運動会」があります。この運動会では、生徒たちが一生懸命に練習を重ね、素晴らしいパフォーマンスを披露しています。また、学校の行事として、毎年10月に開催される「運動会」があります。この運動会では、生徒たちが一生懸命に練習を重ね、素晴らしいパフォーマンスを披露しています。



▲美術鑑賞 見交換をして発想力を高めたい

アテネオリンピック女子ハンマー投げ 日本代表の室伏由佳さんが来校

12月9日、第五中学校で、アテネオリンピック女子ハンマー投げ日本代表の室伏由佳さんを招いて、子どもたちにスポーツの体験を通して夢や希望を持ってもらえるよう「夢・未来」プロジェクト（主催：東京都教育委員会）が行われました。

当日は、室伏さんからオリンピック出場までに記録が伸びなかったことや、立ちはだかった壁をどう乗り越えようとしたかなどのお話がありました。また、実際の道具を使っての投げ方指導などもあり、生徒たちは楽しそうに参加していました。

▼円盤投げの指導をしてくださいました



▲生徒に講演をする室伏さん

ゆいの森あらかわ 来館者が50万人を突破しました!

12月7日、ゆいの森あらかわの来館者数が、開館から8か月で50万人を突破しました。区民の皆さまを始め、都内外からも大変多くの方にお越しいただきありがとうございます。全国から注目されている施設です。

当日は記念セレモニーが開催され、来館50万人目にあたるご家族には、西川区長から花束や記念品、50万人目の認定証が贈呈されました。



▲西川区長と50万人目のご家族

区役所の代表番号 ☎ (3802) 3111

また、学校の大きな行事の一つとして、毎年10月に開催される「運動会」があります。この運動会では、生徒たちが一生懸命に練習を重ね、素晴らしいパフォーマンスを披露しています。また、学校の行事として、毎年10月に開催される「運動会」があります。この運動会では、生徒たちが一生懸命に練習を重ね、素晴らしいパフォーマンスを披露しています。

また、学校の大きな行事の一つとして、毎年10月に開催される「運動会」があります。この運動会では、生徒たちが一生懸命に練習を重ね、素晴らしいパフォーマンスを披露しています。また、学校の行事として、毎年10月に開催される「運動会」があります。この運動会では、生徒たちが一生懸命に練習を重ね、素晴らしいパフォーマンスを披露しています。

学校自慢

第六瑞光小学校

南千住1-4-11

学校の自慢を児童が紹介します



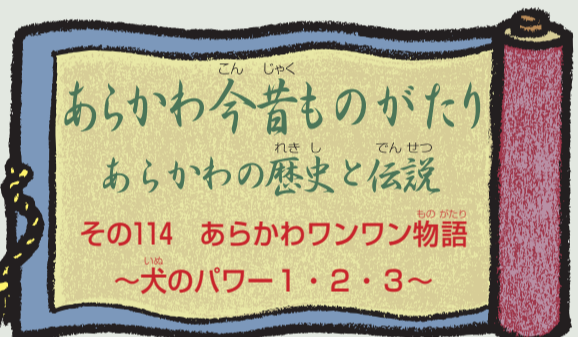
▲金管マーチングバンドの演奏・演技の披露

私たちの第六瑞光小学校は区内で一番人数が少ない学校です。私たちの学校の自慢を3つ紹介します。

①金管マーチングバンド活動 少人数の良さを生かし全国でも珍しい全校児童による金管マーチングバンド活動を行っています。低学年はダンスやカラーガードの演技、高学年は金管楽器や打楽器、すずらん学級は、鍵盤ハーモニカやトーンチャイムで演奏します。今年度は小学部バンドフェスティバル東京都大会で金賞をいただきました。全校で心を一つにして頑張っています。

②なかよしデー 六瑞小では、1カ月に一度人権についての作文朗読を聞いて自分の思いや意見を書く

③一人一鉢運動 私たちは、一人一鉢ずつ、好きな花を選んで育てています。今年は球根バイキングです。今年は球根の球根を選び、みんな自分の一鉢を大切に世話しています。この一人一鉢運動で、学校が明るくなれば良いと思います。



犬は古くいお友だち 今年度は成年。テレビ番組や年賀状、カレンダーのデザインなどは、かわいいワンちゃんオンパレードだね。

犬のパワー①案内人 犬は、お散歩が大好きだよ。賢くて鼻が利く犬は、道を良く知っている。だから狩りのお伴も務められたんだ。こんな犬のパワーを示すお話しがいろいろ伝わっている。ここで、偉いお坊さんにまつわる話を紹介するね。

犬のパワー②安産祈願 産祈願、子授け、子育て祈願 それにね、犬は昔から、安産祈願、子授け、子育て祈願

犬のパワー③子どもを守る 赤ちゃんが誕生して、30日ほどでお宮参りをする。その際に贈られたのが犬張子だ（東京風俗志）。犬張子は犬の形をした可愛らしい江戸の郷土玩具だけれど、もともとは、平安時代に宮中で使われた犬形の箱で「犬篋」と呼ばれていたんだ。顔は赤ちゃんの体は犬に似せて作られ、魔除けのパワーがあると信じられていたんだ。昔、出産は命がけだったから、赤ちゃんを無事に出産できますようにと部屋にお守りとして置いたんだってさ。それから、子どもの枕元に置いたり、お雛様の道具として飾られたりもしたんだよ。みんなも知っている立ち姿をした犬張子が登場するのは、江戸時代になってからのことなんだ。



▲区指定無形文化財・犬張子 保持者・田中作典さん

問合せ (3807) 9234 荒川ふるさと文化館

●クイズの答え: Q1=x Q2=x Q3=x Q4=○ Q5=○ Q6=x Q7=x

